

平成31年度・令和元年度がスタート

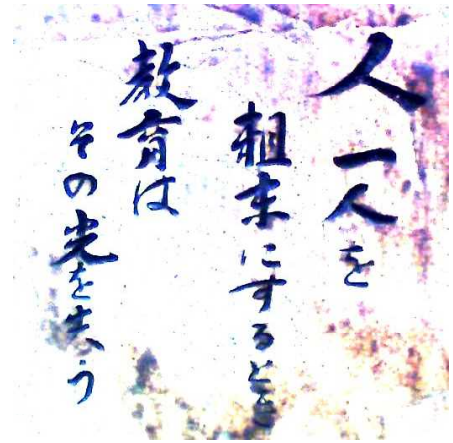
いよいよ平成31年度がスタートしました。5月1日からは令和元年度となります。新元号「令和」には、人々が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つという意味が込められているそうです。また、江津東小学校は開校してから40周年の節目の年となります。新しい時代の幕開けが、人々が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つにふさわしい年度となりますよう、職員一丸となり教育活動充実のために取り組んでいきたいと思っております。

なお、文書でお知らせした通り、本年度は4名の教員が新しく本校で勤務することになりました。支援員も2名の者が新しく勤務します。全員やる気に燃えております。子どもたちが日々生き生きと笑顔で生活でき、しっかり学習に取り組める学校を目指して、学校職員が一丸となり努力していく所存ですので、どうかご理解、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

一人一人を粗末にするとき 教育はその光を失う

毎年紹介している言葉です。この言葉を思い起こす度、凜と背筋を伸ばし、精進せねばという思いが湧くと共に、自分自身の力不足、自信のなさを噛みしめ、教育に対する大きな責任に身震いを覚える感覚もあります。

この言葉は『人』一人一人を大事にすることが教育であると示しています。『人』にはもちろん第一に『子ども』が入っていると思っております。そして、保護者や地域の方々一人一人もです。それから私達学校の職員も入っています。その上、『人』とは他者だけでなく自分自身も入っています。『一人一人を粗末にしないこと、大事にすること』とは、子ども達の成長を願って関わる人々が、誠心誠意、一生懸命に生きていくことなのだろうと思っております。江津東小学校の職員は、教育に携わる者として、誠実に自分を偽らず、子どもに向き合っていくことが求められると思っております。子ども達のより良い成長を願いながら、自分の感性を大切にし、自信と敬意を持って教育活動に取り組んでいくことが最も重要と考えています。これまでと同様に、人権・同和教育や人権感覚の醸成を教育活動の基軸に据えて取り組んでいく所存です。



また、この頃、『教育とは流水に文字を書くが如き果てない業なり』という若い頃先輩から教えられた言葉をよく思い出します。教育は簡単なものではない、安易に結果を求めるなど戒められた思い出です。この言葉を味わうとき、いつも行き着くのは、いい意味での『あきらめない、期待しない』という状態の大切さです。具体的には、表面的な結果に一喜一憂し、振り回されることにならないように妙な期待感を持たず、かといって結果や状態が思わしくなくても、決して諦めない、そして子どもや人を自分勝手に決めつけて、心のつながりを切らない、というようなスタンスになるのではないかと思います。

今年度は、昨年度まで重視してきた『感謝・尊敬・寛容』の精神を基盤にし、『ひがし・あい (ひがし愛・ひがし合い)』を合い言葉に、思いやりと相互扶助の精神に満ちたコミュニケーションを重視し、教育活動に当たっていききたいと思っております。子どもたちが『ひとにやさしくできる子・がんばって学ぶ子・しんが強くたくましい子』に育つよう、職員一同、より良い教育をめざして自己研鑽に励み、充実した教育活動を展開していききたいと思っております。

始業式で話した内容

先ほど、新しい先生方をお迎えし、いよいよ新年度がスタートしました。江津東小学校の子どもたちは、素直で明るく、人に優しく接することのできる本当にいい子どもたちです。そして、何事にも一生懸命取り組んで、やるべき時にしっかり力を発揮できる子どもたちだとも思います。今年度も6年生を中心に、みんなで力を合わせて、江津東小学校をもっともっといい学校にしていってください。

さて、今から出会いの時です。人生は出会いでできています。出会いは人生においてと

ても大切です。いい出会いにできるよう、みんなでこれからの時間を大切にしていきたいと思います。この世は鏡です。いい出会いにできるかどうかは、自分にかかっていますよ。

では、今年度、皆さんのお世話をして頂く先生方を紹介します。これから紹介する先生方は、一年間全力で皆さんと向き合い、出会い続けてくださいます。特に担任の先生とは、一番深く出会い続けることになるでしょう。決して気持ちいいことばかりではなく、時には叱られて嫌な気持ちになることもあるでしょう。しかし、先生方は本気で皆さんのことを思っているからこそ、叱ることもされるのです。どうかそのことを信じ、素直な気持ちで、皆さんも本気で日々出会い、成長していってください。

担任発表

学級等	氏名	学級等	氏名
1年生	大村 多恵美 先生	6年生	福間 雅基 先生
2年生	山崎 章枝 先生	わかば	井上 章江 先生
3年生	水谷 有希 先生	たんぼぼ	木村 真美恵 先生
4年生	崎間 真理子 先生	児童支援	森脇 夏奈 先生
5年生	柿田 康利 先生	専科	渡利 哲也 先生

これまで3年間の間、皆さんに言ってきたことを踏まえて合い言葉を作りました。私自作の合い言葉です。それは『ひがし・あい』です。『ひがし愛』『ひがし合い』の二つの意味があります。

まず、『ひがし愛』ですが、それはみんなを育ててくれたこの江津東小学校の地域を、人を、自然や文化を大好きになり、大切にしていこうとする心のことです。

もう一つの『ひがし合い』は、**ひと**（特に友達）と優しくし合うこと、**がんばって**学び合うこと、**しん**を持ってたくましく明るく生活し、支え合うことです。みんなで幸せになり合うことです。

これまでずっと言ってきた『感謝・尊敬・寛容』を心の中心における人は『愛のある人』だと思います。みんなはこれまで、その『愛のある人』に向かって成長してきたのです。『感謝の種探し』も上手になってきました。自分や友達の良さ、物事の良さを見つめる力も育ってきました。人を心から赦すことのできる芯のあるたくましい強い心を育てている人もいます。とても立派です。さあ、これからも素敵な未来を作れるように、『ひがし愛』を持って、みんなで元気にひがし合っていきましょう。素敵な一年間ができるかどうかは、人生の主人公である自分自身にかかっていますよ。

最後にお問い合わせがあります。それは名前呼び方です。これはとても大切です。名前はその人にとって、とても大切な言葉です。友達の名前を呼ぶときは、呼び捨てなどはないでください。どう呼んだら相手を、友達を大切にできるのか、よく考えてください。よりよい出会いを作っていくためにはどうすればいいのか、クラスでも考えてみてください。それから「あいさつ、返事、くつそろえ」もしっかりがんばってください。これは自分をよりよく成長させるために大切なことです。特に高学年の人は、下学年の手本



着任式での児童代表による歓迎の言葉

になるようにがんばって、江津東小学校をもっともっといい学校にしていけるよう、全体を引っ張って行ってほしいと思います。そして、全校のみんなで仲良く力を合わせ、3学期の終わりには感謝の気持ちがたくさん溢れるような素晴らしい一年にしていきたいと思います。

入学式

4月9日(火)に入学式を行いました。13名の新入生は、立派に入学しました。早く学校に慣れて、元気一杯に明るく楽しい学校生活を送れるようになってほしいと願っています。1年生を全校で見守りながら、よりよい教育をめざして頑張っていきたいと思います。



学級	男子(名)	女子(名)	合計(名)	学級	男子(名)	女子(名)	合計(名)
1年生	6	7	13	5年生	9	5	14
2年生	9	5	14	6年生	10	6	16
3年生	5	9	14	たんぼぼ	3	0	3
4年生	8	8	16	わかば	1	1	2
合計(名)				合計(名)			
				51	41	92	

新1年生を迎えて、全校児童の人数は上の表のようになりました。今年度は全校児童数

92名でスタートします。児童数は減りましたが、これからもきめ細やかに、一人一人の児童の存在感が高まり、活躍する場が多くなることなどのメリットを生かしながら、教育に取り組んでいきたいと思います。日々の生活において、支え合いや学び合いの効果を高め、集団全体で伸びていくことを目指します。児童自らが自己理解を深め、自分の適性を知り、自尊感情を高めることで、それぞれが違いを認め合い、支え合える関係ができてきます。個々が生き生きと過ごすための集団づくりにおいて、大きなプラスとなります。地域振興のモデルとなっている隠岐の海士町の方の講演で、『ないものはない!』という言葉を見ました。ないものを嘆くのではなく、あるものを生かしてあげたいという思いが込められていたと捉えました。潔さ、力強さを感じたことを記憶しています。今年度も江東中学校との連携を深めながら、それぞれのクラスが、単なる同年齢児童の集合ではなく、望ましい集団・チームとして育っていけるよう、職員一丸となり、頑張っていきたいと思いますので、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



教職員組織

本年度の教職員についてお知らせします。新鮮な気持ちで一生懸命がんばっていきましょう。

校	長	あじき とおる	安食 徹 (4年目)	教	頭	ほしの あきひろ	星野 明洋 (2年目)
教	諭	いのうえ あきえ	井上 章江 (3年目)	教	諭	おおむら たえみ	大村 多恵美 (1年目)
教	諭	かきだ やすし	柿田 康利 (2年目)	講	師	きむら まえ	木村 真美恵 (3年目)
教	諭	さきま まりこ	崎間 真理子 (2年目)	教	諭	ふくま まさき	福間 雅基 (2年目)
教	諭	みづたに ゆうき	水谷 有希 (1年目)	教	諭	もりわき かな	森脇 夏奈 (1年目)
教	諭	やまざき あきえ	山崎 章枝 (4年目)	教	諭	わたりの てつや	渡利 哲也 (3年目)

養護教諭	神田 滝子 (1年目)	主任	長本 司 (2年目)
用務員	兒玉 知子 (6年目)	支援員	押越 さやか (2年目)
支援員	河岸 律子 (2年目)	支援員	佐々木 瞳 (1年目)
支援員	松原 敦子 (1年目)	学校司書	牛尾 清美 (11年目)

赤ちゃん登校日のお知らせ

これまで毎年続けてきた赤ちゃん登校日も、今年度で第11回目となります。10年を一区切りと考えると、元号の変わる今年度に11回目となること、新しい歩みという意味でなんとなく符合するのを感じます。このところ、企業関係の方々も多く訪れていただくなど、コミュニケーションや心と心のつながりを重視してのこの取組に各方面から注目が集まっているように感じます。今年度も計画的に取り組み、意義のある教育活動として一層充実させていきたいと思ひます。

第1回	5月 9日 (木)	9時30分～11時
第2回	6月 4日 (火)	9時30分～11時
第3回	6月28日 (金)	9時30分～11時

赤ちゃん登校日の予定は左記の通りです。ご都合がよろしければ是非、保護者の方々、地域の方々にも足を運んでいただき、子どもたちが頑張っている姿を見ていただきたいと思います。

います。ご来場お待ちしております。体育館入り口から直接ご入場ください。

お願い

子どもたちはこれからどんどん学校や新学年としての立場に慣れ、日を追う毎に成長し、活発になっていくことと思ひます。反面、事故は解放感が高まり、緊張感が緩みがちな時期（ゴールデン・ウィークや夏休みに入って間もない時期）に急増する傾向にあります。今年度はゴールデン・ウィークが10連休になるなど、例年よりもその傾向が強まるのではないかと危惧しております。学校としても児童の安全確保のため、タイミングを見計らいながら、安全指導を継続していきたいと思ひます。ご家庭・地域におかれましても、折を見て、安全な過ごし方について、声かけや意識付けをしていただき、見守りをしていただきますよう、よろしくお願ひいたします。

また、児童クラブ利用者の車でのお迎えの際、すこやか広場の児童がスクールバスに乗車するタイミングと重なることがあります。その際、ヒヤリとするケースが散見され、心配の声が寄せられています。安全確保のため、児童クラブへのお迎えの際には、校地内の徐行運転を心がけ、安全について十分な配慮をして頂きますよう、よろしくお願ひいたします。なお、朝の登校時、児童昇降口の閉錠時刻は7時35分です。登校がそれに合うよう学校でも指導しますので、ご家庭におかれましてもご配慮のほどよろしくお願ひいたします。

お知らせ

今年度は水谷 有希教諭が初任者研修を受けます。そのため、原則毎週水曜日は、江津市立津宮小学校から天倉 篤子新採指導員（水曜日は本校の職員として勤務）が来校され、3年生教室に入って勤務されます。担任と一緒に子どもたちへの指導に当たられます。その他の曜日も、3年生が元気に生き生きと生活し、しっかりと力を伸ばせるよう、山崎章枝校内指導員中心に協力体制を整え、学校全体で支援していこうと思ひます。ご理解ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

また、今年度のスクールカウンセラーは、玉木 敦SCになります。昨年度まで郷田小学校で勤務しておられました。今後の勤務予定等は、後日お知らせしますので、相談したいことがありましたらお気軽に学校（担当：神田滝子養護教諭）へご連絡ください。